　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９月号

川口市立仲町中学校

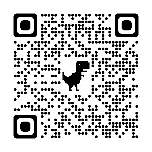
所在地 川口市西川口２－１６－１

電　話　０４８（２５２）６１４０

**令和６年9月２日**

さわやか相談室（２５２）６８９２

通級指導教室　（２５４）２２３０

　　『笑顔と規律と彩りのある学校』～地域に愛される学校～

ホームページ「仲町中」で検索を！<http://www.nakatyou.edumap.>jp

防災の日に　～自分で考え、行動することの大切さ～

在防灾日，根据自己的思考，去行动的重要性

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校　長　　藤田　由美恵

　　今年度から授業としてカウントされるサマースクールの始まりとともに、楽しかった夏休みが終わり、元気な子供たちの声が学校に戻ってきました。「１０年に一度」の猛暑の中、パリ・オリンピックの日本選手団の活躍とともに、陸上部、テニス部、バレー部、卓球部の県大会からスタートした夏休み。８月６日に行われた埼玉県吹奏楽コンクール予選大会まで、６７期３年生を中心に、本校生徒の勇姿を見て、たくさんの元気と希望をもらいました。学校で皆さんが大過なく、笑顔で過ごしている様子に、安堵しながらも新たな２学期のスタートに身が引き締まる思いです。

私はこの夏休み中に仙台方面を訪れる機会がありました。平成２３年３月１１日に発生した東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台市荒浜小学校や、石巻市の南浜津波復興記念公園、震災遺構の門脇小学校へ足を延ばしました。特に石巻市は約４千人が亡くなられた国内最大の被災市町村で、この地区は津波の襲来とその後に発生した火災の延焼により多くの方々が亡くなられました。特に震災遺構となっている門脇小学校では、津波と津波火災に見舞われた本校舎の内部の様子を、この目で直接見ることができました。当時を体験された方々の記憶と教訓、重みある言葉。多くの貴重な記録を通して、震災を経験された皆様の、それぞれの祈り、人生を重ねながら、今もなお続く伝承と、復興への強い意志を直接目にして、様々な想いをもちました。

　 　自然がつくりだしたこの世界で　　　　　　　　 未来をそうぞうし

　 　生きることができるのが人間です　　　　　　 　　そして　判断し行動できるのも人間です

　　 ときに大事なことを見失い　　　　　　　　　　　　 　気づけなくなることの

　　 おそろしさを知ってほしいのです

　 　なぜ　一番大切なものが見えなくなるのかを　　　　　 考えてほしいのです

　　 いのちの尊さを　誰もが理解しています　　　　　　　　 　平和な日常を　誰もが願っています

　　 話しあうこと　考えること　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　ともに確かめあうことで

　 　きっと　あるべき未来は続いていくはずです

～石巻市震災遺構門脇小学校　現地掲示より～

災害はいつ起こるか変わりません。時間も場所も、選びません。この夏休み中には、宮崎県で最大震度６弱を観測する地震があり、気象庁は南海トラフ臨時情報の「巨大地震注意」を初めて発表したことも記憶に新しいところです。川口でも、台風襲来による避難所開設情報、雷注意報や竜巻情報、ゲリラ豪雨による増水注意が頻繁に続いています。過度に恐れる必要はありません。まずは日頃からの準備です。備えを再確認し、正しい情報を得ること。自分で想像力を働かせ、危険回避ができること。冷静に、状況に合わせた判断をして、落ち着いて行動すること。そして自分の身を自分でしっかりと守ることが大切です。

私たちには未来があります。若い皆さんは、未来への希望です。何があっても、強くたくましく、生き抜く力を身に付けて欲しいと願っています。

さあ、２学期が始まります。様々な学校行事も予定されています。あらゆる活動を通して、また一回り、大きく成長する姿が楽しみです。保護者や地域の皆様と共に、いつも、仲町中生を心から応援しています。